

平成29年度 中堅薬剤師研修会

医薬品の適正使用推進とリスクの最小化を担う薬剤師にとって、最新の医薬品情報の収集、活用は重要な職責の一つです。

多くの医薬品情報を簡単に手に入れることが可能ですが、それらを蓄積、活用するためにデータベースが必要です。そこで、一般講演ではデータベースの仕組みを理解し、実際の活用例を示し医薬品情報を活用する技術を解説していただきます。また、各施設における医薬品情報の活用について情報交換を含めたSGDを設けました。

特別講演は、日本医薬品情報学会理事長であられる虎の門病院 林昌洋先生をお招きして、薬物療法の安全性のための医薬品情報の活用についてご講演いただけることとなりました。

情報を伝えるだけでなく、使いこなすスキルを身につけましょう。

共 催：岐阜県病院薬剤師会、岐阜県薬剤師会

日 時：平成30年1月28日(日) 13:30～17:00 (受付 13:00～)

会 場：岐阜県薬剤師会館 (〒502-8146 岐阜市九重町4-5 TEL 058-260-8800)

参加費：会員※ 500円 非会員 2,000円 (※会員：岐阜県薬剤師会、岐阜県病院薬剤師会の会員)

定 員：50名 定員になり次第締め切らせていただきます。

締切は県薬・県病薬ホームページでお知らせします

対 象：原則として経験年数が3年以上の薬剤師 (3年未満で参加をご希望の方は下記メール(申込先)でご相談下さい。)

申 込：事前に参加申込が必要です。1月12日(金)までに下記によりE.mailでお申し込み下さい。

1月25日(水)までに下記によりE.mailでお申し込み下さい

<申し込み方法>

件名に「平成29年度中堅薬剤師研修会申込」と記載し、

施設名称、所属、氏名、会員※の有無、薬剤師歴(免許取得後の年数)を記入して下記までメールでお申し込みください。 申込先 E.mail: gifubyo-moushikomi2017@googlegroups.com

研修単位：(申請予定) JPALS、日本薬剤師研修センター研修単位、病院薬剤師会生涯研修制度、(認定済) 日病薬病院薬学認定薬剤師制度(Ⅱ-3・Ⅳ-1 各1単位)

<問い合わせ> 〒501-1194 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部 小森 善文
電話：058-230-7088 (調剤室直通)

時 間	項 目	講 師	
	総合司会	早徳病院 古田 和也 (平成29年度 中小病院・診療所委員会 委員長)	
13:00～13:30	受 付		
13:30～13:35	開会の辞	松波総合病院 松本 利恵 (平成29年度 新任・中堅薬剤師研修会実行委員会 副委員長)	
13:35～15:05	一般講演	「医療情報の活用例とデータベースの基礎 ～自験例を通じて～」 東海中央病院 薬剤部 主任 板東 達也 先生	Ⅱ-3 1単位
15:05～15:20	休憩 (15分)		
15:20～16:50	特別講演	座長 大垣市民病院 薬剤部長 吉村 知哲 (平成29年度新任・中堅薬剤師研修会実行委員会 担当副会長) 「薬物療法の安全性向上への医薬品情報利活用」 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 薬剤部長 林 昌洋 先生	Ⅳ-1 1単位
16:50～16:55	アンケート回答		
16:55～17:00	閉会の辞	岐阜大学病院 小森 善文 (平成29年度 新任・中堅薬剤師研修会実行委員会 委員長)	